

# あーばんとく

Kobe UrbanTalk

- 長田区駒ヶ林町で路地を活かしたまちづくりが進んでいます! (P.1)
- まちづくり功労者国土交通大臣表彰 (旭通4丁目地区・トアロード地区) まちづくり会館が今年で20周年を迎えます! (P.2)
- 祝\*10周年 まちセン研究ネット 空間像研究会① (P.3)
- すまいるネットセミナー参加者募集中! ほか (P.4)

発行: 神戸市立 こうべまちづくり会館

バックナンバーはこちら <http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/>

## 長田区駒ヶ林町で **路地** を活かしたまちづくりが進んでいます!

長田区南部の海沿いに位置する駒ヶ林のまちは、漁村集落特有の狭い路地が入り組んだ街並みが残っており、「駒ヶ林まちづくり協議会」では、路地を活かしたまちづくりを進めてきました。このたび、路地の雰囲気を残しつつ、街区全体の防災性能を向上させる「駒ヶ林町1丁目南部地区近隣住環境計画」を6月3日に決定しました。

### ■ 駒ヶ林地区の防災まちづくりの取組み

「駒ヶ林まちづくり協議会」では、平成19年3月に「駒ヶ林あかるく住みよいまちづくり構想」を策定し、人と人とのつながりのある良好なコミュニティを育ててきた、古くからの路地のまち並みを活かしたまちづくりを進めています。

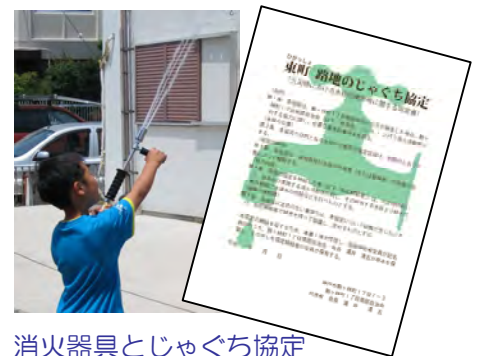


駒ヶ林の路地 (今昔)

一方、建築基準法の規定により、通常、幅員4m未満の狭い路地に接する敷地では、建築時に道路中心から2m建物を後退させる必要があり、狭い路地を残した建替えは困難となっています。また、狭い路地に古い木造住宅が密集することにより、火災が広がる危険性も抱えています。

このたび、駒ヶ林町1丁目南部において、路地の雰囲気を残しつつ、街区全体の防災性能を向上させる「近隣住環境計画」を決定し、水平距離指定等の緩和手法を活用して、2.7mの道路幅員で建替えが可能となる等のルールを定めました。

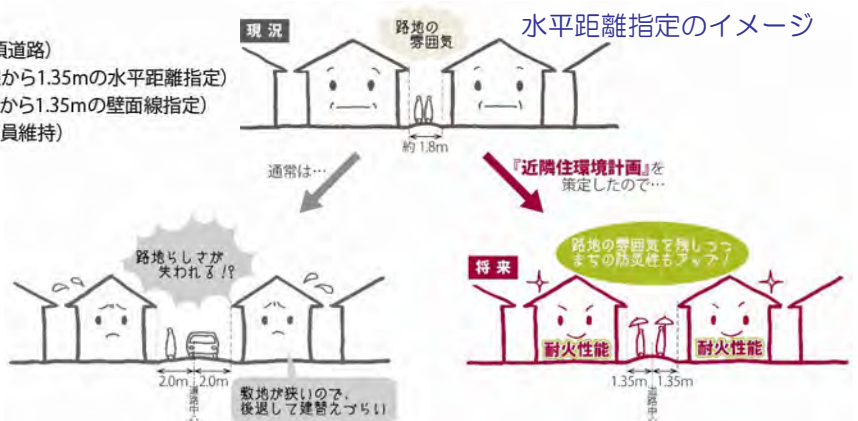
あわせて、計画に位置づけられた「まちなか防災空地(東所やすらぎ広場)」において、持ち運び可能な消火器具が設置されるとともに、「じゃぐち協



消火器具とじゃぐち協定

定」が締結され、火災時には近くの庭先の水栓を使って円滑に初期消火を行うこととしています。

6月8日に決定記念式が開催され、路地のまちづくりに対する熱い思いが語られました。今後も、住民のみなさんと力を合わせて、駒ヶ林らしさを活かした安全・安心なまちづくりに取り組んでいきます。



「駒ヶ林町1丁目南部地区近隣住環境計画」整備計画図

(都市計画総局計画部まち再生推進課)  
(都市計画総局建築指導部建築安全課)  
(長田区まちづくり推進部まちづくり課)

# 平成25年度まちづくり月間まちづくり功労者 国土交通大臣表彰を受賞しました！

## 旭通4丁目地区市街地再開発組合

～第一種市街地再開発事業の完遂により、  
都市機能を更新し、安全で快適な都市空間を創出～

戦災復興土地区画整理事業のなかで、市街地再開発準備組合を設立し、輻輳（ふくそう）した権利関係や経済要因などの障壁を克服する粘り強い取組みによって市街地再開発事業の事業化を実現し、防災性の高い共同建築物、安全で快適な歩道状空地や、憩いの広場の整備など地域のにぎわい創出に大きく貢献しました。



## トアロード地区まちづくり協議会

～海と山を感じさせる  
トアロードらしいまちなみづくり～

トアロード地区は、阪神淡路大震災後、神戸市で最も早く景観形成市民協定を締結しました。神戸らしい海と山をつなぐ坂道のまちにおいて、異国情緒あふれるハイカラな景観形成の推進を行うとともに、文化・情報の発信や、緑化活動などのまちづくりへ取り組みました。



### まちづくり功労者国土交通大臣表彰とは

国土交通大臣が、魅力あるまちづくりの推進につとめ、特に著しい功績のあった個人又は団体を表彰する制度です。

# まちづくり会館が今年で20周年を迎えます！

8月の20周年関連イベントのお知らせ

こうべまちづくり会館は、住民主体のまちづくりの支援拠点として、平成5年11月15日に開設して今年で20周年を迎えます。まちづくりに関わる人々（まちづくりびと）とのネットワークを一層強め、会館をより一層活用していただくとともに、一般市民の皆さんにも会館に足を運んでいただき、「まちづくり」や「わがまち」に目を向けていただくことを目的に、様々な関連イベントを開催します。この機会に、ぜひ「こうべまちづくり会館」にお立ち寄りください。詳しくは、まちづくり会館のHPでもお知らせしていますのでご覧下さい。

### ■ まちづくり会館ギャラリー企画展

#### <企画展概要>

会期：平成25年8月1日（木）～20日（火）  
午前9時30分～午後6時  
場所：地下1階ギャラリー  
内容：『神戸市立博物館所蔵－絵画セレクション－懐かしき神戸のおもかげ』

#### <記念講演会>

日程：平成25年8月3日（土）  
午後2時～3時30分  
内容：「神戸の近代絵画と市立博物館」  
場所：2階ホール  
募集人数等：定員50名（当日先着順）

### ■ まちづくり会館夏休み企画

#### <夏休み企画：親子参加型イベント>

日程：平成25年8月17日（土）・18日（日）  
内容：①親子ペーパークラフト教室  
②親子まち歩きMAPづくり  
場所：3階多目的室  
詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/7special/event.htm>



兵庫建築学生団体  
ひよっこ展グループ  
がお手伝いします！

秋以降もまちづくり関連  
イベント実施予定！



祝\*10年  
まちセン研究ネット

## 空間像研究会では空間像をどうとらえてきたか

～空間像研究会の最近の活動から(1)～

空間像研究会 三輪 康一

## 1. はじめに

空間像研究会では、発足当初は神戸市のまちづくり地区の空間像形成プロセスをレビューすることから始まり、景観法の勉強会や、神戸のアーバンデザインの歩みを振り返ってきました。その後、研究会顧問の武田則明氏の「空間像研究会の展望－研究会の最終目標はなにか－」と題する問題提起（第24回研究会・2008.3）を受け、空間像の新たな構築に向けた具体的な検討を進めてきました。このシリーズでは最近の研究会活動を紹介します。とくに今回は、空間像の新たな展開を探るなかで論点となった「らしさ」や「情景」の意味を考えるなかから、空間像の再構築を考えていきます。

## 2. その後の空間像研究会の主な活動

空間像の新たな展開を探るため、2008年からは、海の景、街の景、麓の景、坂の景など神戸の地域特性に則した空間像をもとに、景観における神戸らしさについて議論を重ね、景観チェックシートを作成しました（第25回2008.5～）。

また2011年から2012年にかけては、景観資源調査の方法論について議論しました。ここでは景観資源調査の新たな方法論の構築と、地域の景観特性の特色ある読み取り方の開発をめざし、灘区山麓住宅地を対象として、景観資源調査を実施した。（第52回2011.10～第58回2012.5）

さらに2013年からは、神戸市で策定された「神戸らしい景観づくりの指針」にもとづく景観ガイドライン策定のための検討を研究会として行うこととなり、まず山麓住宅地を舞台にケーススタディを進めている段階です。

## 3. 空間像の新たな意味づけ

空間像は空間と像からなるコトバです。空間は自然地形や建築物などの床や屋根や壁などによってつくられる物理的な場です。一方、像は人が抱くイメージでありビジョンです。そこに人の思いや意志が関わります。空間像研究会は物理的な空間にこだわってきましたが、「らしさ」の探求や「景観資源」の発掘の議論のなかで、空間が成り立つ地形的、歴史的な要件の重要性と、人々が関わることでさまざまな意味が発生することに注目しています。その議論のなかから浮上してきたキーワードが「情景」でした。景観は観察者と視対象との間の相互作用のなかで、ある価値をもって現象すると考えることができますが、「情景」は、対象の背後にある生活やコミュニティや地域の歴史や生業などへのより強い観察者の共感のもとで現れると考えます。もともと1982年に制定された神戸市都市景観基本計画では「すぐれた都市景観は、単に造形的に美しい環境を意味するだけでなく、私たちが日々の生活を過ごす場としての親しみのある快適な生活環境や、コミュニティ意識に支えられた市民文化をも含む極めて幅広い内容をもつものである。」と、実態としての景観の背後にある重要な要素に言及していました。その奥深さをあらためて確認し、個々の空間像につきまとう多様な要素をていねいに解釈していく作業を進めることがこれからの課題です。それも情緒に流れるのではなく、計画的・政策的なテーマとして空間像形成に厚みをもたせる可能性を追求していくことが大切です。



空間像研究会風景

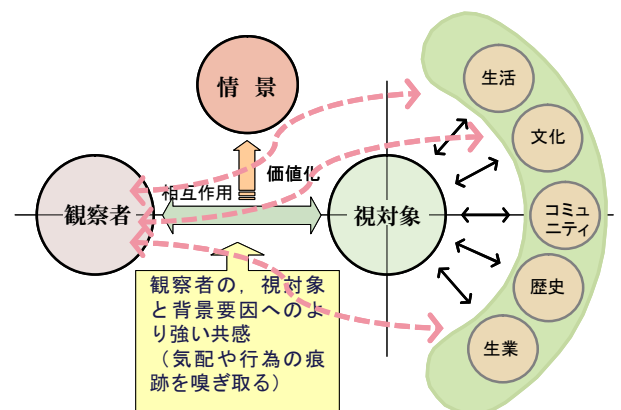


図 情景の認識構造

景観の背景要因

# すまいるネットセミナー参加者募集中!

神戸市すまいの安心支援センター“すまいるネット”では、自分の住まいや暮らしをよりよくしていくために、身近なテーマを取り上げて専門の講師がわかりやすくお教えする「すまいるネットセミナー」を実施しています。よりよい住まいづくりのヒントを見つけに、ぜひご参加ください。

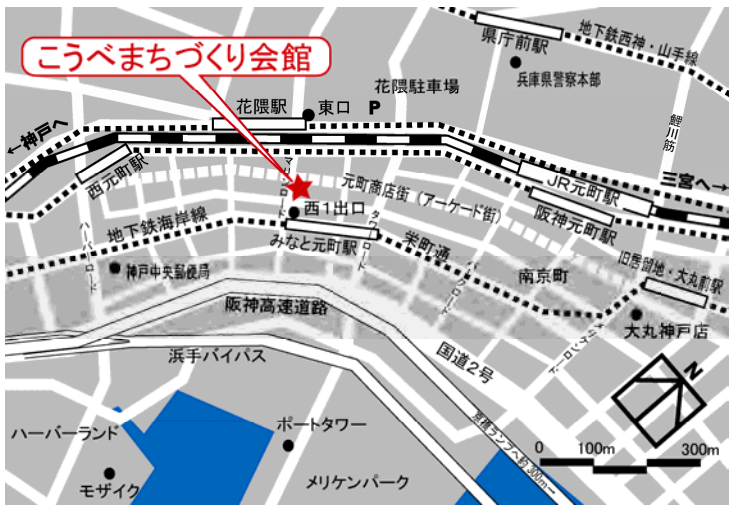
<b>7/27 (土)</b> 14:00~16:00	<b>『住まいの安心と安全』と『お金の安心と安全』について学ぼう</b> 企画・講師/住宅ローンテラス 会場/すまいるネットセミナールーム 定員/50名 ※16:00~17:00 個別相談会(4組限定・申込順)
<b>8/3 (土)</b> 13:30~17:00	<b>夏休み親子セミナー「わん土でつくろう夢の家」</b> 講師/埋蔵文化財センター学芸員、兵庫県建築士会神戸支部すまいスクール委員会 会場/神戸市埋蔵文化財センター 定員/小学生と保護者 20組
<b>8/24 (土)</b> ①10:30~ ②13:30~	<b>夏休み親子セミナー「すまいの木工教室」</b> 講師/都市と山村をおすぶ会 会場/サンパル4階会議室 定員/小学生と保護者各回 20組 ※①と②は同じ内容です。
<b>9/7 (土)</b> 14:00~16:00	<b>平成 25 年度マンション管理基礎セミナー(管理組合の新規役員向け)</b> 【第2回】管理組合の会計と滞納対策 講師/弁護士 河瀬 真 氏 会場/神戸市水道局たちばな職員研修センター 定員/120名

**《申込み・問合せ先》神戸市すまいの安心支援センター“すまいるネット”**

〒651-0096 神戸市中央区雲井通 5-3-1 サンパル 4 階  
 [TEL]078-222-0186 [FAX]078-222-0106 [ホームページ]http://www.smilenet.kobe-sumai-machi.or.jp/  
**※申込み締切は開催日 1 週間前。**申し込み方法は各セミナーでご確認ください。申込み多数の場合は抽選。  
 抽選となった場合のみ、当否を連絡します。申込み後、特に連絡がない場合は、直接セミナー会場にお越しください。

期 間	テーマ・内 容	主 催 者
※展示期間が変更になる場合があります。		
6/20(木) ~ 7/9(火)	おいでよ、おいしいよ!大沢町/シルバー人材センターパネル展	北区/(公財)神戸いきいき勤労財団
7/11(木) ~ 7/30(火)	みち、みず、みどりの学校・交通安全総点検/容器包装プラスチックの分別	神戸市建設局/環境局
8/1(木) ~ 8/20(火)	神戸建築物語/わたしの神戸~リハビリ通所者作品展	神戸市都市計画総局/保健福祉局

期 間	テーマ・内 容	主 催 者
※初日、最終日は展示時間が変更になる場合があります。		
6/27(木) ~ 7/2(火)	第20回 彩悠会展 <油彩・水彩>	彩悠会
7/4(木) ~ 7/9(火)	丹水会展 <水彩>	丹水会
7/11(木) ~ 7/16(火)	第9回 回転ドアの仲間たち 油彩展 <油彩>	回転ドアの仲間たち
7/18(木) ~ 7/23(火)	第44回 西神戸葉会展 <油彩>	西神戸葉会
7/26(金) ~ 7/30(火)	のむら・アート・るーむ 作品展 <油彩・水彩等>	のむら・アート・るーむ
8/1(木) ~ 8/20(火)	神戸市立博物館所蔵-絵画セレクション- <油彩>	神戸市立博物館/まちづくり会館



**神戸市立 こうべまちづくり会館**  
 開館時間: 午前9時30分~午後6時(水曜日休館)  
 場 所: 元町商店街4丁目西端の南側角  
 地下鉄海岸線「みなと元町駅」西1出口から北へ1分  
 神戸高速「花隈駅」東口から南へ3分  
 「西元町」東口から東へ5分  
 JR・阪神「元町駅」西口から西へ8分  
 〒650-0022 神戸市中央区元町通4丁目2-14  
 電話: 078-361-4523 FAX: 078-361-4546  
 ホームページ <http://www.kobe-sumai-machi.or.jp/matisen/>

**コミュニティ相談センター(まちづくり会館4F)**  
 自治会の会報等の印刷サービス、運営等の相談  
 受付: 午前9時30分~午後5時30分(印刷は~5時)  
 電話・FAX: 078-361-4565 (水曜日休館)

**まちセンメールマガジン**  
**「せん太ちゃん通信」配信中!**

お申込は、[mati3@kobe-sumai-machi.or.jp](mailto:mati3@kobe-sumai-machi.or.jp) 宛に  
 「メルマガ配信希望」の件名で空メールを送信  
 または右のQRコードをご利用ください。

